

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課

電話 (018876) 代 2100番

印刷所 湖東印刷所

電話 (018876) 2430番

一部 5円 郵便番号 018-17

毎月 1日・15日発行

早い春の陽さしを受けて広ヶ野に建設のつち音高く

おあげします
広報紙中にある写真を欲しい方には

町営住宅の建設は

町民の福祉増大につながる



町の施策は町民の福祉を最大にするこ^ト
にねらいを定めて、いろいろなことを試み
ながらすすめられて^{いる}。私たちの生
活面でも相当の向上がみられ、衣食に関し
てはすでに欧米の水準に達しているが、ひ
とり住宅のみはなかなかの立遅れを示し
ている。それは国の首長がたびたび入れ替
わつても、住宅問題がいつも重要政策のキ
ーポイントになつており、住宅難世帯がい
まなお想像以上に存在し、勤労者の住宅難
は依然として深刻なことを物語ついて^{いる}。
庶民の住宅建設をばんでいたのは何と
言つても、異常な地価高騰であった。しか
し、オイルショック以後一億総不動産と言
われた土地の投機と暴騰して^{いた}地価も一
度沈静した。それにもかかわらず、住宅不
足が全国的に解決し得なかつたのは、公的
援助が必要とする者に、これらの住宅が必
ずしも的確に供給されなかつたことによる
ものとみられている。

町全体の活力にテコ入れ

町ではこのような社会的、経済的背景の
もとに、住宅を必要とする町内の希望者に
供給する方法をいろいろ検討してきたとこ
ろであるが、五十年まで中止されてきた木
造公営住宅の建築を認めるよう建設省に強
力に働きかけた。この要請する根拠の中には
は、この町が木材の町であること、建設業
左官など関連職の多い職人の町であること
など、町全体の活力を呼び戻す影響力を踏
まえての計算があつた。五十一年にそれが
認められ、木造一戸建町営住宅復活第一号
として全国的に注目されたのである。

五十戸をめざして

以来年次計画で神明前と広ヶ野に住宅用
地を求めて、今盛んに建設中である。今年度
分は三月完成をめざしているが、五十四年
度、五十五年度も引き続き建設の計画をた
て、五十戸をめどにして^{いる}。この住宅政策は必ずしも一貫性はない。
不況の目玉として大幅に予算を増加すると
土地の共給が追いつかなくなつてしまふと
地価の高騰に結び付くという矛盾をかかえて
いる。それでも町では工夫をこらして建て
ようとしている。それが町民の福祉の増大
につながり、人口流出の強力な歴止めにな
ればこれにこしたことではない。

第十二回 青年議会

町内青年団体と手を携えて

町づくりは人とのふれ合いから

二月四日役場第一会議室において、五城目町連合青年会による、第十二回青年議会が行われた。地域の青年たちが、住みよい郷土づくりのために、町執行部と直接意見を交換するいは汲み交す唯一の機関としてスタートした青年議会は、今回で十二年目になりすっかり定着した感じである。

五連青の活動の基調に一貫したテーマがある。それは森山の自然を守ることであった。青年たちの熱心な調査活動と、地域住民に対する呼びかけは、次第に世の人々を動かし、森山の採石を一時中止させるまでに追いついた。以下その概要を紹介してみたい。

石井五連青会長
町内の青年団体が手を携えて
開会に当たり石井会長から次のようないいさつがあった。

「青年会活動の原点である部落青年会を、実践を通して強化を図る方針をかかげながら、明るく住みよい地域づくりをすすめるために

「ささら」を再現した。青年たちでなければできない息吹きを感じられる。今年の青年議会にも町民の心がゆさぶられる問題提起があった。そして、内川地区の青年たちはまた、五十年ぶりに

代の若い方々が町の中心的な仕事をしてくれていることは、みんなも承知のおりである。
みなさんもまた、そのような伝統を踏まえて日頃考えていることなどとしているのが、青年議会であると受けとめている。それが回を重ねて十二回にならなかったということが、私は大変に意義のあることではないかと思っている。

この地域は私たちの町も含めて秋田県の青年運動にとっても大変なかつたと思う。

この後も三団体は、活動の面で歩を踏み出すことになったわけである。

この後も三団体は、活動の面で幅広く仲間を求め、地域住民とのふれ合いを大切にしながら、住みよい地域づくりのために、惜しみない協力をしていきたいと思っていいる。地域問題を学習し、わがふるさとを見なおすために十数回の調査機会を設けてきたところであるが、本日は、その成果を十分発揮して実のある青年議会にしていただきたい」と、町内青年団体の協調と地域づくりは、地域住民とのふれ合いの中から汲み取る必要性のあることを強調、開かれた青年会活動を示唆した。

地域の住民との触れ合いを大事にしてきたところである。

しかし、この運動を進めるためには、青年会だけでなく、他の青年団体との連携が必要であり、その努力をしてきた結果、第十二回青年議会において初めて、ロータ

◎ 施政説明

青年運動に大きな役目

私たちの町では、その時代、時

予算のとりまとめの段階に入っているので、今日みなさんから出されるご意見を、少しでも来年度の予算編成の中に組み入れることのできるように、私もまた大いに期

私たちの町では、雨が多くて雪も

多い裏日本であることを念頭において仕事ををする必要がある。

例え、国の補助指定を経て実

待しているところである。

物至上主義に終りを告げる

戦後私たちの国はあらゆるもの

を失ったと言つても言い過ぎでは

ないと思う。

その中で、第一生きるための食糧の確保、生活のための衣服を整えなければならないかった。物を作り出すことを至上命令としてやつ

てきただけに思う。

ところが最近それも一応達成されたところで、長い間、物至上主義とする考え方の誤りが指摘され反省されているところである。

物至上主義的な社会環境の中で生まれ育った若い方が、その反面を忘れてはいることから、いろいろな社会問題が派生していることは、みなさんも新聞などでご承知のことと思う。

今、人のものの考え方が大きく変わるとする時期にあるわけで、感受性に富んでいるみなさんは、私たちより以上に痛切にその移り変る姿を感じていることだろうと思う。

その一つの表われとして、町のシンボルである森山の自然を守ろうと大きな運動を盛り上げたり、あるいは、五十年前のささらの復活などに取り組んだのは、その良い例であると思う。

今年度におけるみなさんの活躍はすばらしく、全県青年体育文化祭において、三年連続総合優勝を果し、全国大会には五名の選手を

県代表として送り込んだ外、三月九日から東京で行われる、全国青

年問題研究集会に八名が県代表と

して参画されることを承知し、み



全体の中における

位置と役割の認識

限りない仕事をするためにには

限られた財政で

町の仕事をする場合は、単なる

思いつきではなくて、計画的に体

系的に行わなければならぬ。

町内のみなさんからいただいて

おる税金は、約三億七千万円であ

るが、ただ今、町の予算規模はだ

いたい三十億である。この限られ

た地方財政で限らない仕事をやつ

ていくためには、計画的にすすめ

なければならないところである。

それから体系的にという言葉を使つたわけであるが、それはあら

ゆるものとの関連の中において、

損を来たしたり、アンバランスで

あつたりしてはならないといふこ

とである。

開発計画に基づく町づくり

昭和四十四年度に、六十年を

途とする長期総合開発計画をたて町の財政とにらみ合せながら、いろいろ縮少したり、切り捨てたりしながら今その仕事を進めている

が、一応の目標は人口三万人において町づくりをしている。

始めに手がけたのは、開発公社の設立である。これは公共用地の先行取得をするためで、今公社を通じてどんどん用地確保に努めている。

長期計画に織り込んだ内容を約してみると、次のようになる。

第一に町民の福祉を
増進するための計画

の法人化を図った。全町のみなさ
んから会員になつてもらい、会費
をいただいているが、役場の職員
では手の届かない細かな愛の手を
さしのべていただきたい。

国、県にさきがけて

また児童手当も国県にさきがけ
て、昭和四十五年度から実施して
いる。丈夫な子どもは、健康な母
体からとする考え方から、妊娠婦
と乳幼児に対して、牛乳やミルク
を支給しているが、これらにもい
ろいろ指摘される問題もあり、現
在はお金で支給しているところで
ある。

人気のある福祉バス

老人医療費の無料化も、県段階
の四十八年に對して、四十四年か
ら実施している。ゼロ歳児の医療
費に関しては、四十七年四月から
実施した。老人や子ども会のみな
さんから非常に人気のある、緑の
バス「森山号」も四十九年度に購
入し、福祉関係のみなさんに広く
ご利用いただいているところであ
る。四十七年度には救急車を導入
し、毎日のごとく活躍しているこ
とはご承知のとおりである。

第二は人づくりの基本である 教育の振興について

この町には、保育所から高等学
校まであり、それも各家庭から通
うことのできる至近距離にある大
変恵まれた町である。昨年大川小学校の新築完成をみ
ているが、町内にはまだまだ未造
成があるので、いずれ全部鉄骨
校舎にするという想定のもとに、
今各学校施設の見なおしをしてい
るところである。県立五城目高校
については、西野台に移転新築、
今グラウンドの整備中であるが、
町内にある唯一の高校として水を
とらえる町づくり構想の中で、そ
の強化に努めているところである
が、工藤政志君のような生徒が沢
山でることを期待し、大いに協力
していただきたいと思っている。

五十三年一月には、杉沢小中学
校の寄宿舎を完成させている。
第三に、交通輸送体系の整備促進
で、自動車時代に応じていく。
国鉄輸送から自動車輸送時代に
入っているが、この機会をとらえ
て大いに輸送体系の整備を図って
いきたい。



町の将来をみつめる真剣なまなざし

手始めに、五城目町から上小阿
仁村に通ずる県道を、四十五年に
国道に昇格させることができた。
五十三年度からは、割山峠をト
ンネル化するための予算がついた
ので、今後四年と五年の間に、あ
のジグザグ道路が、今度はトンネ
ルで直線化されることになる。

内川の大場から山本郡に、馬場
目の合地から秋田市へ、それぞれ
通することとなり、これで町内の
行きどまり道路は全て解消された
ことになる。

さらに、湯ノ又から富津内の台
御蔵下を通り、馬場目の門前、町
村、井川町、昭和町を通って秋田
市に通する広域基幹林道は、今工
事中であるが、今年度と来年度で
完成すると、国道二八五号や七号
線とともに、秋田市へ通する主要
道路になっていくと思われる。

長い工事となつた中央線も、移
転契約もほとんど終り、ただいま
道路機能を十分發揮させるため
中央交通付近の工事をしており、

都市計画事業は、七倉下水路や
今年度中に完成する昭辰下水路を
はじめとして、五十年度から実施

している磯ノ目地区区画整理事業

は順調に推移している。

丘三十戸、岩城町二十七戸に加え
て、五十年と五十二年度で神明
億八千万円の計画に対して、本年
度末までに七十七億一千円が投
資される見込みである。

農村総合整備モデル事業を主軸と
して、生活環境や下水の整備をし
ていきた。

この都市計画事業は、七倉下水路や
今年度中に完成する昭辰下水路を
はじめとして、五十年度から実施

している磯ノ目地区区画整理事業

は順調に推移している。

丘三十戸、岩城町二十七戸に加え
て、五十年と五十二年度で神明
億八千万円の計画に対して、本年
度末までに七十七億一千円が投
資される見込みである。

現在町営住宅に入居している人
たちは、数年前から払い下げの陳
情などしているようだが、具体的的

に、十数以上の橋十七橋の整備を
終えている、今後は路面整備のス
ケードアップを図っていただきたい。

さらに、東北縦貫自動車道や秋
田新空港を私たち町民がたやすく
利用していくために、町内はもち
ろん、関係町村と連絡を密にしな
がら道路整備に取り組んでいきた
い。

第五に環境の整備
農村部は総合モデル事業で
工事の完成も、ここ二
年と三年で仕上げたい
その後は、役場の移転
や馬場目川岸のえん堤
を利用したランニング
ロード等を勘案しながら、第二期
工事に入りその拡充を図っていき
たい。

町の林業は、人工林率八三%に
達しており、県内では第一位、全
国でもトップレベルである。戰後
植栽された森林の大部分は、枝打
ち、間伐など大切な手入れ時期に
なっているが、それがなされてお
らない現状なので、林木の効率的
な生産をはかるための諸施策を重
点的にすめていきたい。

建設中である。合わせて九十九戸
になるが、今後も長期計画の線に
添うて建設していただきたい。

宅地分譲については、四十六年
に開発公社で区画整備した奈良崎
の十戸、下山内に十二戸、神明前
十一戸、四十九年度下樋口に二十
戸分と合せて五十六戸分を分譲
しているところである。

第六は町の発展を担う産業の振興
それから雀館運動公園の第一期
工事の完成も、ここ二年と三年で
仕上げたい。その後は、役場の移転
や馬場目川岸のえん堤を利用した
ランニングロード等を勘案しながら、
第二期工事に入りその拡充を図っていき
たい。

この町の農業は何と言つても水
稟が主体なので、圃場整備を第一
目標にかげながら進めてきたが
、長期計画を超える七五%の整備
率となつた。まだ各地域や議会か
らの要望もあるので、今後もう少
し続けたいと思ってい。

圃場の整備に統いてただいま、
暗渠排水事業を取り上げ実施して
いる。

以上長期計画の実施については
大方のご支援を得ながら、だいた
いその筋の線に添うて進んできた
のではないかと思っている。

ちなみに、四十五年度から今年年
度までの建設的投資額は、六十五
億八千万円の計画に対して、本年
度末までに七十七億一千円が投
資される見込みである。

二、住宅の払い下げはどのよう
にすすめられているのか。

現在町営住宅に入居している人
たちは、数年前から払い下げの陳
情などしているようだが、具体的的

◎一般質問
内川青年会 松橋 政英
一、町営住宅について
近年わが町の家族構成も核化が
すんでいる。それだけ独立した
い人も多くなるが、この町の地価
は他町村と比較して随分高いのが
現状である。それが原因で町を離
れる人も多く、人口減の一因にな
っている。他町村の例であるが今
年度まで百戸近く宅地造成譲り
て、人口増加を図る一つの手段で
としている。わが町でも数年前大
川の曙町に二十戸近く造成し好評
を得ているとか。昨年十戸の町営
住宅に四倍の応募者があつたとか
まだまだ住宅入居希望者が多いわ
けで、この人たちのためにこれから
の住宅建設計画はどのようになつて
いるのか。

1979・2・15

広報ごじょうめ

第366号



た地域住民の問題となつてゐるところである。とはご承知のとおりである。

町、飯田川町、大潟村などではすでに完成しているところである。八郎潟町の場合、ボイラーで焼

式のし尿処理場を、いつ頃を目処にどこへ建設する計画を持つてゐるかお聞かせいただきたい。

土地の提示に

二回とも反対される

町長・私は越谷君ほど勉強してお

らないが、考え方としては自然に復元する方法以外、焼却方式その他でも一〇〇%完全であるとは考えられず、何らかの害をおよぼすものと思われる。

機種の選定については、よく担当に検討させて、事務的には一任したいと思っている。

ただ問題はどこに建てるかといふことである。私が土地・建設候補地を示して二回反対されて現在に至つてはいる。

必要だ、しかし俺のところには

却する方法だが、調査した段階では諸経費のコスト高に加えて、処理能力も五城目町には不適当で、水処理方式が最も良い方法ではないかと考へてゐる。これは一次処理から三次処理まであるが、二次PPO規制している。

その後ススキ問題以来総量規制になることが厚生省から予告されしており、このような状況から判断して、どうしても三次処理を行つては、流域下水道が完成するまで、できるだけ早く水によるし尿処理場の建設を望みたい

たはご承知のとおりである。水処理方式がよいのではないか現在南秋では、八郎潟町、井川町、飯田川町、大潟村などではすでに完成しているところである。八郎潟町の場合、ボイラーで焼

けれども俺の方には持つてくるな

というわけである。

しかし、いつまでもこのようないずれ一大決意をしなければならない時期がくると思っている。

いつどことなるとお答できない

というのが現実である。

酸化方式は相当量の水を必要とするが、馬場目川の水も無尽蔵ではない。加えて水路の三面舗装が充実すればするほど、中間地帯に浸透する水が無くなり、飲料水にも事欠く仕事で、五城目から出る水を五城目の人々が不自由している

状態である。処理場を山に考えたこともあるたが、水不足を考えるとそれもならず、このような状態が是正されない限り、湖岸にもつていかなればならないようだ

とする感触を持っている。

明確な答のできない点を

おわびする

明確なお答ができないことを、大変心苦しく思つて、この処理場を完成させるには、若い正義感に燃えたみなさんのお力を借りなければ達成できない問題なので、この機会にくれぐれもご協力方をお願いしておきたい。私のいたらない点を心からお詫びしてお答をしたい。

その後ススキ問題以来総量規制になることが厚生省から予告されおり、このような状況から判断して、どうしても三次処理を行つては、流域下水道が完成するまで、できるだけ早く水によるし尿処理場の建設を望みたい

町工事指名願い受付

3月1日～3月31日

町では、昭和五十四年度の町施工事参加指名願いをつぎのとおり受けます。申請書用紙は建設課にあります。

※詳しいことは建設課まで

受付期間 3月1日～3月31日
受付場所 役場建設課

古里の仲間と大相撲見物 出稼者激励会

町では、一月二十七日、東京の藏前国技館で行われた福祉大相撲に、東京都とその周辺で働いている町内からの出稼ぎ者を招待して現地激励会を開いた。

町の出稼ぎ者現地激励会は、今年で七回目である。大相撲の見物は昨年から始められ、昨年は初場現地激励会を開いた。

NHK文化事業団主催の恒例の福

祉大相撲に招待したものである。

出稼ぎ者の現地激励会は県内の

市町村でも行つてゐるが、相撲の見物をかねた激励会は本町だけで

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

午後一時からの福祉大相撲では

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、

女性歌手と人気力士との歌くらべ

などが、土俵とステージで繰り広

げられた。出稼ぎ者たちは、町で

用意した酒や弁当を味わいながら

本場所とは違う盛だくさんの催し

物を、古里の仲間といっしょに楽

しんだ。

ある。

大相撲の見物を企

画するにあたっては

相撲の型、初切、横綱五人掛け、</

3月14日無敗のゴンザレスと

工藤チャンピオン。ビオーン

二回目の防衛戦

（後援会で応援団員を募集）

世界ボクシング協会（WBA）

（アルゼンチン）である。ゴンザレス選手は七十三年にプロ入りし

これまで46戦43勝（11KO）3分

負けで無敗を誇っている。また七年十月にアルゼンチンチャンピ

オンになり、三度防衛している。

（応募写真）一枚とネガをつける。（応募写真）一枚とネガは返却しない）

写真には住所、氏名、年齢、職業、撮影日時のほか簡単な説明をつける。

・一人 一点

も送付先・問合せ先

役場産業課恋地スキー場

写真コンクール係

①締切り 三月十日

②場所 五城目恋地国設スキー場

③種目 回転・大回転

④組別

・小学生の部

・中学生の部

・一般の部

成年：三十九歳まで

・青年男子 三十歳未満

・成年男子 三十歳以上

四十歳未満

・壯年男子 四十歳以上

二十八日に代金と引きかえで申込み者に渡す。

※詳細については、後日応援団員希望者に通知する。

（申込）当日午前九時半まで会場で受付け

状を授与する。また各種目の優勝者にはトロフィー、準優勝者には楯を授与する。

（参加料）五百円

（参加申込）当日九時半まで会場で受付け

る。

（表彰）各項目とも入賞者三位まで賞

付

（申込料）五百円

（参加料）五百円

（参加申込）当日午前九時半まで会場で受

付

